

# APRICOT 2019 参加報告

---

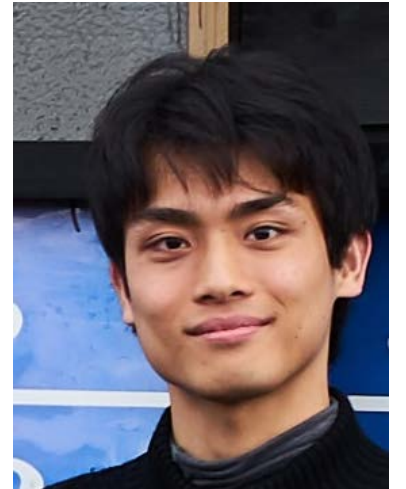
北陸先端科学技術大学院大学 修士2年 三島航



# 自己紹介

---

- 氏名 : 三島 航 (Mishima Wataru)
- 所属 : 北陸先端科学技術大学院大学 (AS17932, 55384)
- 学年 : 修士2年
- 研究テーマ : セグメントルーティングの階層化



# 目次

---

1. 日程
2. 参加したセッション名
3. 特に印象に残ったセッション
4. 今回の経験を今後どう生かして行きたいか
5. 参加支援プログラムに関する所感

# 日程

---

- カンファレンス名 : APRICOT 2019
- 参加期間 : 2月25日(月) ~ 2月28日(金)
- 開催場所 : 韓国 大田



# 参加セッションを決めるにあたり

---

- 参加セッションを決める上で、いくつかの軸を決め臨んだ
  - BGP運用
    - 私の専門がルーティングであること
    - 実際のAS運用者が多く集まるカンファレンスであるため、ノウハウを吸収したい
  - Routing Security
    - その重要性をよく聞く分野であったため、技術に対する興味
    - 実運用の場でどのような取り組みがなされているかを知りたかった
  - 時間の許す限りセッションに臨む。思い切り楽しむ
    - この貴重な機会で多くのことを学び、成長する

## 参加したセッション名 : 2月25日(月)

---

- Newcomers Social
- Practical Implementation of BGP Community with Geotags and Traffic Engineering based on Geotags – Part 1
- Practical Implementation of BGP Community with Geotags and Traffic Engineering based on Geotags – Part 2
- Opening Ceremony & Plenary
- APOPS 1
- APNIC Community Trainers BoF
- Opening Reception

## 特に印象に残ったセッション：2月25日（月）

---

- Practical Implementation of BGP Community with Geotags and Traffic Engineering based on Geotags 1, 2
  - BGP経路にジオロケーション情報を付与する
    - BGPコミュニティを利用. その課題と設定例, Tagの命名規則
  - 初めてBGPの本質に触れたという衝撃を感じることができた.
    - 異なる組織のネットワーク運用者や, 自組織内での人と人との連携
      - インターネットが人同士の連携で成り立っていることの再確認

## 参加したセッション名 : 2月26日(火)

---

- APOPS 2
- Peering and Interconnection I: Regional
- Tools
- Routing Security BoF
- Peering Social



# 特に印象に残ったセッション：2月26日（火）

---

- APOPS 2

- Geoff Huston氏, Craig Labovitz氏, Randy Bush氏による発表
  - BGPの安定性とルーティングの未来
  - トラフィックパターンから, 技術動向と今後の課題の議論
  - BGPコミュニティ悪用の可能性について, 課題と対策
- AS運用者の視点を知ることができた
  - 経路数やリソースについて
- BGPコミュニティの課題と対策を知り, 深く理解することができた
  - AS管理者のノウハウ習得についてさらに興味が深まった

## 参加したセッション名 : 2月27日(水)

---

- Routing Security 1
- Routing Security 2
- DataCentre
- Network Operations 1
- Funding your ISP: Capital for Connectivity BoF

# 特に印象に残ったセッション：2月27日（水）

---

- Routing Security 1
  - ルーティングセキュリティの現状と今後の予測
    - RPKIの特徴を体系的に説明
    - 今後取るべき未来を示した
  - BGPの脆弱性により不正な証明書入手する手法
    - ROAやBGPsecの重要性の警告
  - 不正に使われているAS番号とその対策
    - 1.1.1.1の不正利用とも共通する話
      - 相手の広告についての対策, 連携の難しさを再確認

## 参加したセッション名 : 2月28日(木)

---

- Network Operations 2
- NOG Updates
- ONOS SDN-IP: Tutorial and Use Case for SDX
- Closing Plenary
- APRICOT Closing Social

# 特に印象に残ったセッション：2月28日（木）

---

- NOG Update

- 各地のNOGの現状を共有しあった
  - 他の地域にも固有のNOGがあり、特色を持つことを身を以て知った
- 国のみでなく、地域単位でのNOGの存在
  - 多くのNOGが存在し、活発に活動していることを知った
  - 議論がフレンドリーに、かつ活発に行われたことで、インターネットにおけるコミュニケーションの重要性が印象に残った
    - 人々の繋がりによりコミュニティが形成されることの実感

# 今回の経験を通じて

---

- 2つのことを感じた
- コミュニケーションの重要性を痛感した
  - セッションでの議論, Social, 現地での交流…
    - インターネットが組織間の連携で成り立っていること
    - 人々のつながりでコミュニティが成り立っていること
  - 今後さらにコミュニケーションを磨きたい
- 英語能力の重要性
  - 単語や表現が浮かばず, リアルタイムでの会話の難しさ
  - 拙い英語でも, 周りが汲み取ってくれる. 繋がりのありがたさを実感

# 参加支援プログラムに関する所感

---

- 事前準備・現地での4日間を通じ、有意義な時間を過ごせた
  - 充実した支援の実感と、専門育成チームや経験者の方々の頼もしさ
- 他の会議参加者や支援プログラムの方々との交流
  - コミュニケーション能力の拡充や人脈形成といった目標を達成した
  - セッション・Social・懇親会など、様々な場面を提供していただいた
- 今後の支援プログラム参加者には、積極的な交流を勧めたい
  - コミュニケーション経験と人脈形成という財産

## まとめ

---

- インターネットの諸技術の理解と、コミュニケーションという 2軸で成長することのできるプログラムであった
- 期待していた事項以上に、実運用の視点・ノウハウを得ることができた
- 参加支援プログラムの皆様・現地でお世話になった皆様、本当にありがとうございました！！！！